

創価大学学部外国人学生入学試験Ⅱ型（筆記・面接選考） 2020年度募集要項

1. 募集人員

以下の学科で外国人学生の募集を行う。募集定員はいずれの学科も若干名。

学 部	学 科
経 済 学 部	経 済 学 科
経 営 学 部	経 営 学 科
法 学 部	法 律 学 科
文 学 部	人 間 学 科
教 育 学 部	教 育 学 科
	児 童 教 育 学 科
理 工 学 部	情 報 シ ス テ ム 工 学 科
	共 生 創 造 理 工 学 科

- ・看護学部、国際教養学部は募集しない。
- ・外国人学生入学試験Ⅰ型（書類選考）と併願可能。

2. 入試日程

項 目	日 程	備 考
出 願 期 間	2019年11月1日(金)～11月15日(金)	締切日必着
試 験 実 施 日	2020年1月13日(月)	
合 格 発 表 日	2020年1月下旬	メールにて結果を通知

3. 出願資格

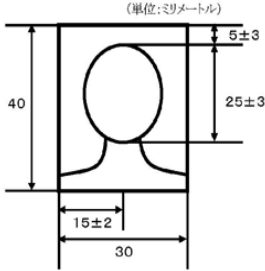
日本語能力試験N2レベル以上の日本語能力を有する者で、次の3つのいずれかに該当する者。

- ・ 外国において学校教育における12年の課程を修了した者または修了見込みの者。ただし、日本の学校等（注1）に在学した経験のある者は、その期間が通算6年間以内である場合に限る。
- ・ 日本の学校教育法にもとづく高等学校を修了した者、または修了見込みの者で、日本の学校等（注2）に在学した期間が通算3年間以内である者。
- ・ その他、海外で教育を受け、飛び級等により教育課程が12年間に満たない者、または「大学入学資格試験」等によりその国の大学入学資格（注3）を取得した者で、本学が出願資格ありと認めた者。なお、日本国内のインターナショナルスクール等の出身者についても、これに準じて大学入学資格を認める場合がある。

注1、2 日本の学校等とは、日本の学校教育法にもとづく小学校・中学校・高等学校等に加え、「文部科学大臣が認定した在外教育施設」を含む。

注3 スイスにおける国際バカロレア資格、ドイツにおけるアビトゥア資格、フランスにおけるバカロレア資格。およびそれと同等の資格。

4. 出願書類

提出書類	作成に当たっての注意事項	用紙
①入学願書		WEB から 入力
②顔写真	 <p>最近 3 か月以内に撮影した顔写真（タテ 4cm×ヨコ 3cm）。 ※上半身、無帽・無背景のもの。 WEB からアップロードしたものは別に 2 枚提出すること。</p>	原本
③「出願理由および学習計画」	<ul style="list-style-type: none"> 出願する学科ごとにそれぞれ「出願理由および学習計画」を作成すること。 教育学部は専用の用紙があるため注意すること。 <p>※記入に当たっては、下記の「出願理由および学習計画」についての項目を確認して作成すること。</p>	WEB から 入力
④高校卒業（見込）証明書	<p>出願時に高校に在籍している者は卒業見込証明書を提出すること（2019年3月31日までに卒業見込みであること）。 ※なお、卒業証明書が発行される段階で速やかに提出すること（発行されない場合は卒業証書を提出すること）。</p>	原本
⑤高校成績証明書	<p>全学年の成績を証明するもの。 ※出身高校に依頼して作成すること。証明書の発行が出来ない場合は、成績通知書の原本を提出すること。</p>	原本
⑥日本留学試験（数学）の結果通知書	<p>経済学部、経営学部、法学部、文学部、教育学部出願者は数学コース 1、理工学部出願者は数学コース 2 を受験しその結果通知書を提出すること。2019年11月の試験を受験予定の場合は、その受験票のコピーを提出した上で、後日結果通知書を提出すること。</p>	原本
⑦日本語能力証明書	<p>以下のいずれかを提出すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> 日本語能力試験（N1 または N2） 合否結果通知書 日本留学試験（日本語）の点数が 200 点以上の成績通知書 <p>2019年11月の試験を受験予定の場合は、その受験票のコピーを提出した上で、後日結果通知書を提出すること。 ※なお、本学の別科に在籍している場合は提出しなくてもよい。本学別科の期末試験の結果によって判定を行う。</p>	原本
⑧英語能力証明書	<p>以下のいずれかの英語試験を受験し、そのスコアを提出すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> TOEFL iBT IELTS（オーバーオール・バンド・スコア） TOEIC、Listening and Reading Test 2016 年度以降の実用英語技能検定の CSE スコア（CSE2.0） GTEC（4 技能） オフィシャルスコア GTEC CBT 国際連合公用語英語検定試験 	原本
⑨推薦書（指定用紙）	<p>出身高等学校の学校長や出願者の授業を直接受け持った出身高等学校の教員に記入を依頼すること。</p>	※用紙のダウンロードはこちら 日本語 PDF/EXL 英語 PDF/EXL
⑩経費支弁書（指定用紙あり）	<p>入学後の学費や生活費について、支弁の裏付けとなる書類（銀行残高証明書等）を添付し、提出すること。 （詳細は後述「経費支弁」を参照）</p>	※用紙のダウンロードはこちら PDF/EXL

⑪検定料支払支払い	WEB 出願システムにて出願時に、検定料 20,000 円をクレジットカードにて支払うこと。(詳細は後述の「検定料」を参照)	—
⑫学費減免申請書 (指定用紙)	学費の減免を希望する者は必ず申請書を提出すること。なお、家計支持者の収入を証明する書類の原本を併せて提出すること。(詳細は後述の「奨学制度」を参照)	※用紙のダウンロードはこちら 日本語 PDF/EXL 英語 PDF/EXL

○各学部の「3つの方針」(「学生受入れ方針」「教育課程編成・実施方針」「学位授与方針」)を各学部のHPにて確認し、「出願理由および学習計画」を記入すること。

経済学部：<http://www.soka.ac.jp/department/policy/economics/>

経営学部：http://www.soka.ac.jp/department/policy/business_administration/

法学部：<http://www.soka.ac.jp/department/policy/law/>

文学部：<http://www.soka.ac.jp/department/policy/letters/>

教育学部：<http://www.soka.ac.jp/department/policy/education/>

理工学部：<http://www.soka.ac.jp/department/policy/engineering/>

注 1 全ての書類は日本語で作成すること。提出書類がその他の言語の場合は、日本語の翻訳を添付すること。

注 2 原本を提出した書類について、返却を希望する場合は、返却を希望する書類と返送先住所とを記載した書面を同封すること(封筒及び切手類は不要)。原則として選考終了後に返却を行う。

5. 経費支弁

経費支弁書については、所定の用紙に経費支弁者が署名をし、以下の要領により経費支弁の裏付けとなる書類を添付すること。

なお、在留資格の申請が必要な方については、申請の際にも必要となる情報にもなるため、必要書類をよく確認し、準備すること。

○本人が経費を支弁する場合

- ・本人名義の預金残高証明書(日本円で150万円以上証明できるもの)

○本人の親族が本国から送金して支弁する場合

- ・送金者名義の預金残高証明書(日本円で150万円以上証明できるもの)
- ・在職証明書
- ・年収証明書
- ・本人との関係を証明する文書(戸籍謄本、住民票、親族公証書等)

○奨学金で支弁する場合

- ・奨学金給付額、給付期間、給付機関が明記された奨学金給付証明書
(支給額の合計が年間で150万円程度になるもの)

○日本在住者が経費を支弁する場合

- ・総所得金額の記載のある課税証明書(確定申告控えの写し、源泉徴収票等)
- ・在職証明書(自営業の場合は登記簿謄本の写しまたは営業許可証等)
- ・住民票
- ・知人、友人の場合、本人との関係がわかる資料(一緒に写っている写真など)

※学費減免（「奨学制度」参照）を同時に申請する場合、その審査と平行し経費支弁能力を審査する。預金残高証明書等で証明する金額は下記を参照すること。

学費減免申請する場合：100万円程度

学費減免申請しない場合：150万円程度

6. 受験票

出願を受理した者には、受験票を送付する。

【受験票について】

1. 「受験票」は、願書に記載された住所に送付する。
2. 受験票を受け取ったら記載事項に間違いがないか確認し、もし間違いがあった場合は速やかに下記の問い合わせ先に連絡すること。
3. 受験票は、筆記・面接試験の当日、必ず持参すること。

7. 筆記試験・面接試験

試験日：2020年1月13日（月）

試験会場：創価大学中央教育棟校舎

東京都八王子市丹木町1-236 ※JR八王子駅北口からバスで所要約20分

[筆記試験] 小論文テスト

試験時間：10:00～11:00（60分間）

学部	学科	内容
経済学部	経済学科	世界や日本の経済についての小論文
経営学部	経営学科	小論文
法学部	法律学科	小論文
文学部	人間学科	日本の歴史、社会、文化についての小論文
教育学部	教育学科	広く教育についての小論文（とくに日本の教育問題について関心を持つこと）
	児童教育学科	
理工学部	情報システム学科	小論文
	共生創造理工学科	小論文

※小論文においては、趣旨の明解な文章を記述する能力のほか、各学部のアドミッションポリシーに照らし各学部学科において学ぶ資質・能力をたしかめる。

[面接試験] 面接員2名、受験生1名で行う

※試験日当日は受験票を必ず持参すること。

8. 選考方法

提出された書類審査および、筆記試験、面接試験の結果により選考する。

9. 検定料

外国人学生入試の検定料は、2019年支払い分として20,000円を当該年に1度だけ支払うことで、以下の試験に応募することができる。

- ・創価大学学部外国人学生入学試験Ⅰ型（書類選考）2019/9/15～10/15 募集
- ・創価大学学部外国人学生入学試験Ⅱ型（筆記面接選考）2019/11/1～11/15 募集
- ・創価大学学部 English Medium Programs 外国人学生入学試験 2019/3/15～4/15 募集
- ・創価大学学部外国人学生編入学試験 2019/8/1～8/31 募集
- ・創価大学別科日本語研修課程入学試験 2019/9/15～10/15 募集

【検定料の支払い方法】

WEB出願システムから出願する際、検定料20,000円を併せてクレジットカードにて支払うこと。

※カードの不具合等、やむを得ず検定料の支払いができない場合は送金による支払いも可能（手数料は自己負担）。送金による支払いを希望する場合は、必ずweb出願システムを通じて問い合わせをすること。

10. 奨学制度

① 学費減免

外国人入試出願時に、学費減免の申請をすることができる。申請には、家計支持者の2018年1月から12月まで（または最近1年間）の収入を証明する証明書を添付し、所定の「学費減免申請書」を、入試出願書類とあわせて提出すること。

◆学部学費の減免について

学部学費については、家計支持者の収入の金額により以下のとおり学費を減免する。

家計収入	減免率
400万円未満	100%減免
400万～800万円未満	50%減免
800万～1000万円未満	25%減免
1000万円以上	減免なし

※家計支持者とは、原則として父母の双方を指す。但し、父母どちらか、又は双方の年収が無い場合は、その理由を学費減免申請書に記載すること。

- ・選考の結果は、合格発表と同時に決定者にのみ通知する。
- ・入学後は、毎年学費減免の継続審査を行う。その際、通算GPAが2.2を下回った場合、または1 Semesterあたりの取得単位が15単位を下回った場合は、学費減免は行わない。
- ・学費の減免が行われた場合、初年度納付金は別表の通りとなる。
- ・学費は変更する可能性がある。

②奨学金

本学の学部に入学後、以下の「牧口記念教育基金会留学生奨学金」に申し込むことができる。申請手続等の詳細は、入学後の外国人留学生奨学金ガイダンスにて説明を行う。

第1セメスター	月額3万円（一律）
第2セメスター以降	GPAの高い者から月額5万円、4万円、3万円を支給 GPA2.2未満の者には支給しない。

- ・原則として他の奨学金との併給は認めない。
- ・大学の評判を傷つける不適切な行動や行為があった場合は、奨学金は取り消される可能性がある。
- ・他の奨学制度等に変更があった場合、この奨学金制度は変更する可能性がある。

11. 提出書類送付先・問い合わせ先

〒192-8577 東京都八王子市丹木町 1-236

創価大学国際部国際課 入試係

Tel: 042-691-8200 Fax: 042-691-9456 Mail: intloff@soka.ac.jp

別表（初年度納付金）※2019年度入学生実績

●学部 経済、経営、法学部

費目	通常額	100%減免	50%減免	25%減免
入学金	200,000円	200,000円	200,000円	200,000円
授業料	600,000円	0円	300,000円	450,000円
在籍料	60,000円	60,000円	60,000円	60,000円
教育充実費	240,000円	0円	120,000円	180,000円
合計	1,100,000円	260,000円	680,000円	890,000円

●学部 文、教育学部

費目	通常額	100%減免	50%減免	25%減免
入学金	200,000円	200,000円	200,000円	200,000円
授業料	620,000円	0円	310,000円	465,000円
在籍料	60,000円	60,000円	60,000円	60,000円
教育充実費	240,000円	0円	120,000円	180,000円
合計	1,120,000円	260,000円	690,000円	905,000円

●学部 理工学部

費目	通常額	100%減免	50%減免	25%減免
入学金	200,000円	200,000円	200,000円	200,000円
授業料	900,000円	0円	450,000円	675,000円
在籍料	60,000円	60,000円	60,000円	60,000円
教育充実費	260,000円	0円	130,000円	195,000円
実習費	80,000円	0円	40,000円	60,000円
合計	1,500,000円	260,000円	880,000円	1,190,000円

※学部入学時には、別途、学友会費として19,000円が徴収される。

※入学金と学友会費は学費減免の対象外。

※2年次以降は入学金を除いた授業料、在籍料、教育充実費、実習費を納金すること。

※学費は変更する可能性がある。